

補助金・交付金 チェックシート (No.1)

補助金名 (交付金名)	アスベスト対策支援事業補助金	開始 年 度	22年度
----------------	----------------	-----------	------

団 体 名	建築物の所有者
-------	---------

助成の根拠規定等 (条例・規則・要綱等)	函館市アスベスト対策支援事業補助金交付要綱
-------------------------	-----------------------

○補助事業の内容および目的・効果

内 容	建築物の所有者等が行う、アスベスト含有の有無に係る調査に係る費用について補助金を交付する。
目 的	(目 的) 既存建築物の吹き付け建材について、アスベスト含有の有無を確認することで、アスベスト飛散防止対策の促進を図る。
・ 効 果	(効 果) アスベストの飛散による市民の健康被害を予防することができ、かつ市民の生活環境が図られる。

○補助事業の収支状況

(単位：千円)

	年 度	助 成 金						計
		市	その他					
収 入	25	42						42
	26	0						0
	27	0						0
	28	0						0
	29	0						0
支 出	年 度	事業費						計
	25	42						42
	26	0						0
	27	0						0
	28	0						0
	29	0						0

補助金・交付金チェックシート (No.2)

補助金名 (交付金名)	アスベスト対策支援事業補助金
----------------	----------------

○基本的視点の再チェック

基本的視点		適	不適	説明
1	公益性 (明確な公益性があるか) ①広く市民生活の向上に貢献する事業 ②市民ニーズが高い事業	<input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<ul style="list-style-type: none"> アスベスト含有調査をすることで、建築物の安全性を確認するとともに、アスベスト飛散による市民の健康被害の予防する。 アスベストによる健康被害対策は重要課題である。
2	必要性 (補助しなければならない事業であるか)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	アスベスト含有調査を促進することができる。
3	自主性 (自主自立に向け努力しているか)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	自主性の視点は、当該事業には合致しない。
4	有効性 (他の手法ではなく補助することが、施策目的実現に最適か)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	アスベストの飛散による市民の健康被害を予防するためには、アスベスト含有調査が必須であり、調査費用の負担軽減は有効な手法である。

※適・不適であっても、説明欄は必ず記載してください。

○財政的視点のチェック

財政的視点		不適	不適の場合の理由と今後の対応について
1	積算内訳は、前年踏襲となっていないか	<input type="checkbox"/>	
2	補助金等の使途は適切である	<input type="checkbox"/>	
3	積算基準は定められている	<input type="checkbox"/>	
4	補助割合は、補助対象経費の1/2以内である	<input checked="" type="checkbox"/>	補助割合は10/10 (限度額25万円) であるが、全額、国庫補助対象となっている。
5	前年度繰越金は生じていないか	<input type="checkbox"/>	
6	自主財源の確保に努めている (最低でも前年度の収入を確保しているか)	<input type="checkbox"/>	
7	経常経費の節減に努めているか	<input type="checkbox"/>	

※不適の場合は、説明欄に必ず記載してください。

補助金・交付金チェックシート (No.3)

補助金名 (交付金名)	アスベスト対策支援事業補助金
----------------	----------------

○補助効果の検証

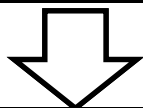
(効果測定方法, 具体的な数値等)

当該事業を活用してアスベスト含有調査をした建築物の件数が効果測定の指標となる。

(達成状況)

- 平成22年度 調査 5棟 → アスベスト検出 1棟
- 平成23年度 調査 2棟 → アスベスト検出 0棟
- 平成24年度 調査 4棟 → アスベスト検出 1棟
- 平成25年度 調査 4棟 → アスベスト検出 2棟

※継続事業は, 直近の実績 新規事業は, 効果のみ記載してください。



(評価)	(理由)
十分効果をあげている <input type="checkbox"/> 一定の効果をあげている <input checked="" type="checkbox"/> 効果が疑問である <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/>	アスベスト含有の有無を確認することでき, アスベスト飛散による市民の健康被害の予防に寄与している。

○今後の方向性

<input type="checkbox"/> 現行のまま補助を継続 <input type="checkbox"/> 見直したうえで補助を継続 <input type="checkbox"/> 廃止 <input checked="" type="checkbox"/> その他	(見直しの内容) (見直しの時期)
(廃止の理由) (廃止の時期)	(その他の内容) 平成30年2月に国から補助制度の見直し概要の通知があったため, 今年度中に見直しのうえ, 平成31年度から補助事業を実施する

○終期の設定

終期設定	<input type="checkbox"/> 終期到来により廃止 <input type="checkbox"/> 終期到来時に再検討	次回チェック年度(予定)
平成 年度		平成 年度